



# 地域学校協働本部だより

令和4年4月26日発行  
港区立赤羽小学校 校長  
地域コーディネーター  
地域学校協働本部担当

NO.2  
中村 美奈子  
石川 啓子  
月井 洋次  
見目 純一  
大谷 俊貴

## 4月の玄関装飾

4月中旬に、学校玄関の装飾の貼り替えをしました。今回は学校玄関装飾ボランティアの皆様が「端午の節句」をイメージできるものを製作してくださいました。「端午の節句」は、子供の成長を祝う行事です。掲示板には「藤・アヤメ」や「兜」、「こいのぼり」など、折り紙や画用紙を使って細部まで凝った手作りの作品が飾られています。



### 24 節季の話

今回は「穀雨」と「立夏」を掲示しました。「穀雨」は、4月20日ごろからをいい、やわらかな春の雨が降り、この時期に種をまくと雨に恵まれてよく育つといわれています。学校でもいろいろな植物の種をまいたのではないのでしょうか。

「立夏」は夏の始まりです。今年は5月5日こどもの日と重なりました。暦の上では、もう夏の始まりです。だんだん気温が高くなり、新緑がさわやかな季節です。

学校支援のボランティアは、コロナ禍以前は、地域学習の付き添いや消防団の出前授業のコーディネート、低学年の生活課「昔遊び」のお手伝いをしてくださいました。コロナ禍になっては、子供たちに接触することなく行った消毒のボランティアは、延べ70名以上の方々が参加して下さいました。また、コロナ禍の子供たちを応援していく装飾ボランティアの方々が玄関にメッセージを送るなどの活動が行われてきました。

歴代のPTA会長を中心にした役員の皆様や子供たちを想う多くのPTAの会員の皆様、地域町会の皆様のおかげで成り立っています。

今年も、学年の実態やリクエストに従って、赤羽小学校OBの応援もいただきながら実践したいと思います。お声をかけますので皆様もぜひ、ご支援ご協力をお願いいたします。

※「玄関装飾」に協力していただける方を募集しています。ご興味のある方は、副校長又は地域学校担当、見目・大谷までお電話ください。